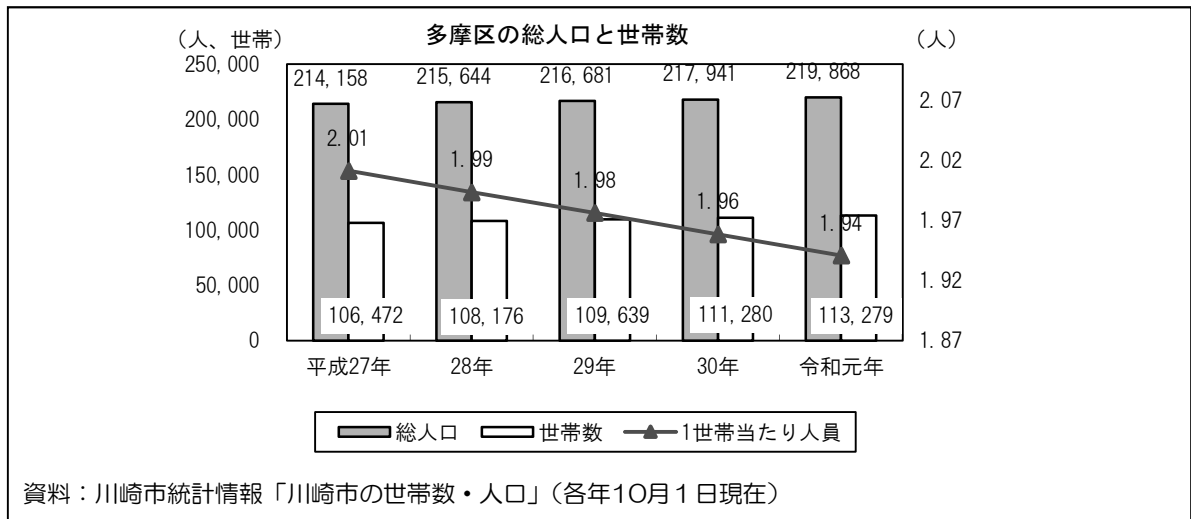


多摩区の現状（統計資料）

① 総人口と世帯数

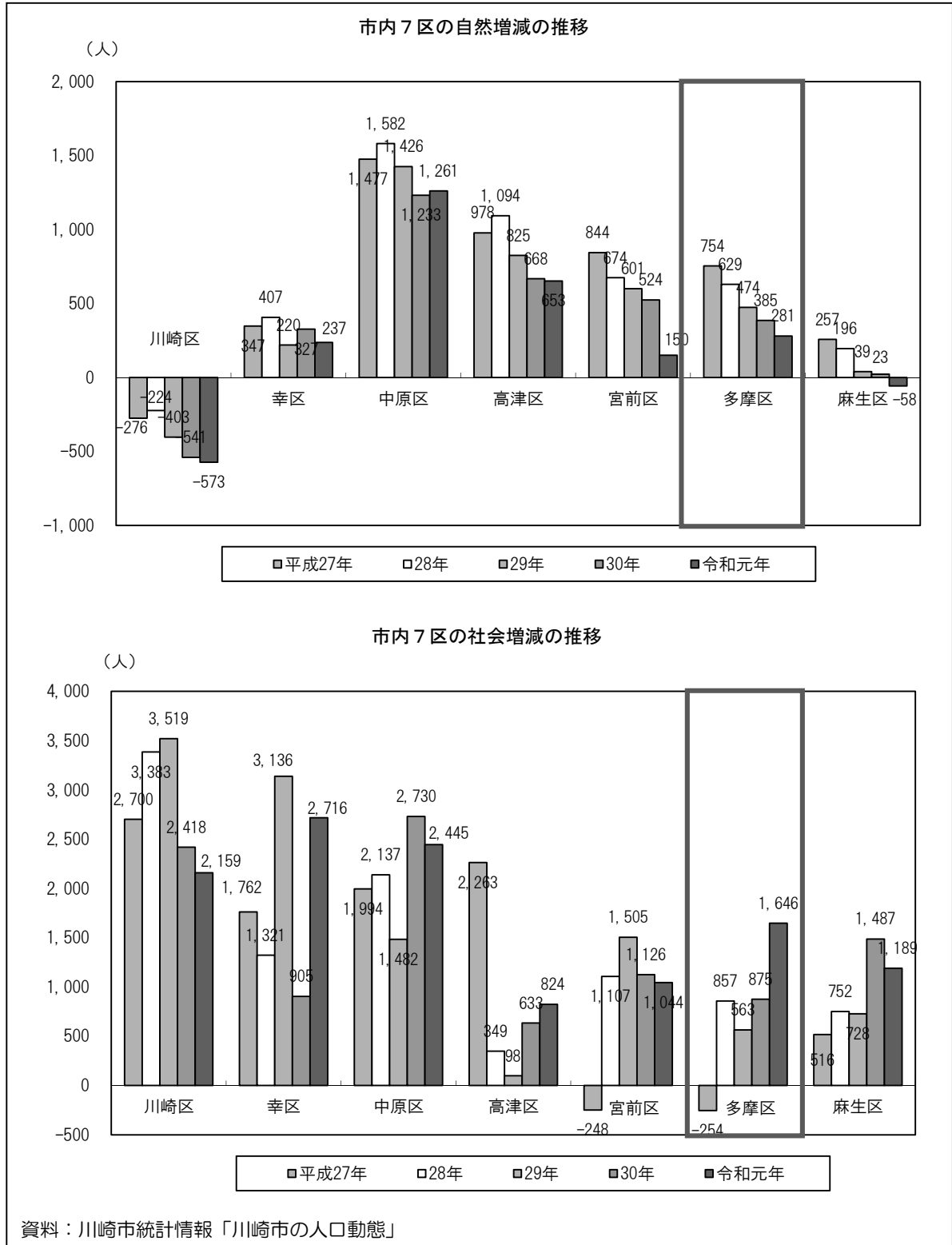
多摩区の人口は、平成27年以降増加を続けており、令和元年10月1日現在で219,868人となっています。

人口増加に対し、1世帯当たりの人員は1.94人となっており、減少傾向となっています。

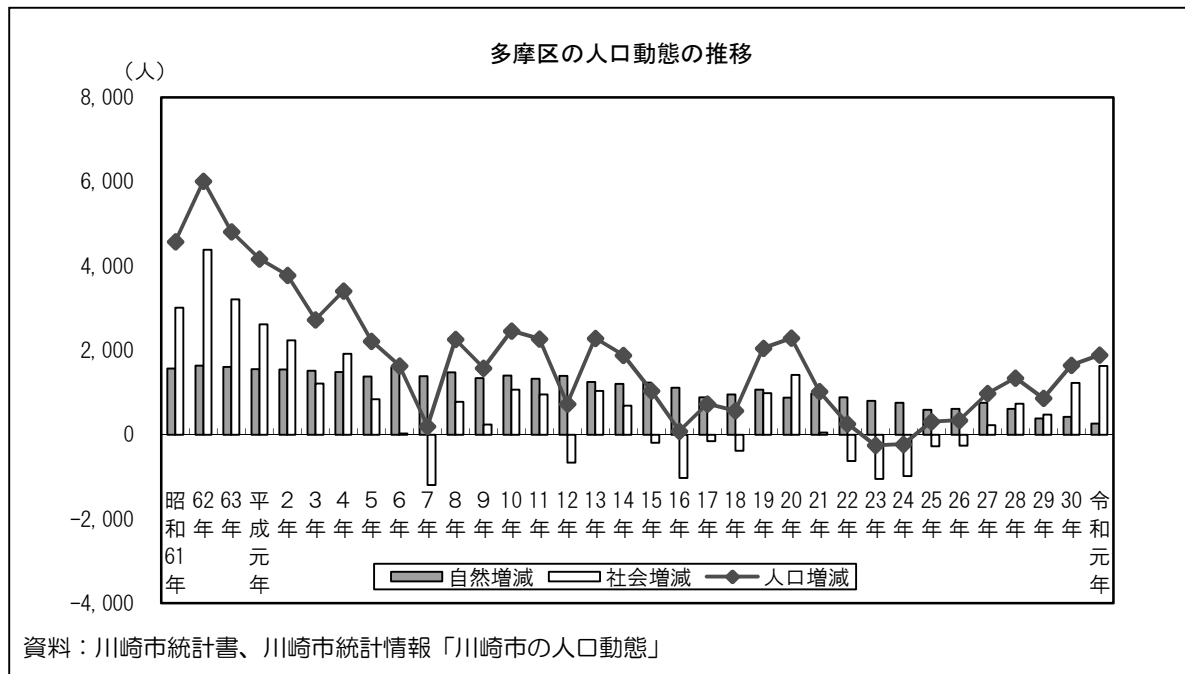


② 人口動態

自然増減は、年々減少しています。社会増減は、平成27年はマイナスとなっていますが、平成28年度以降プラスに転じ、令和元年には1,646人となっています。

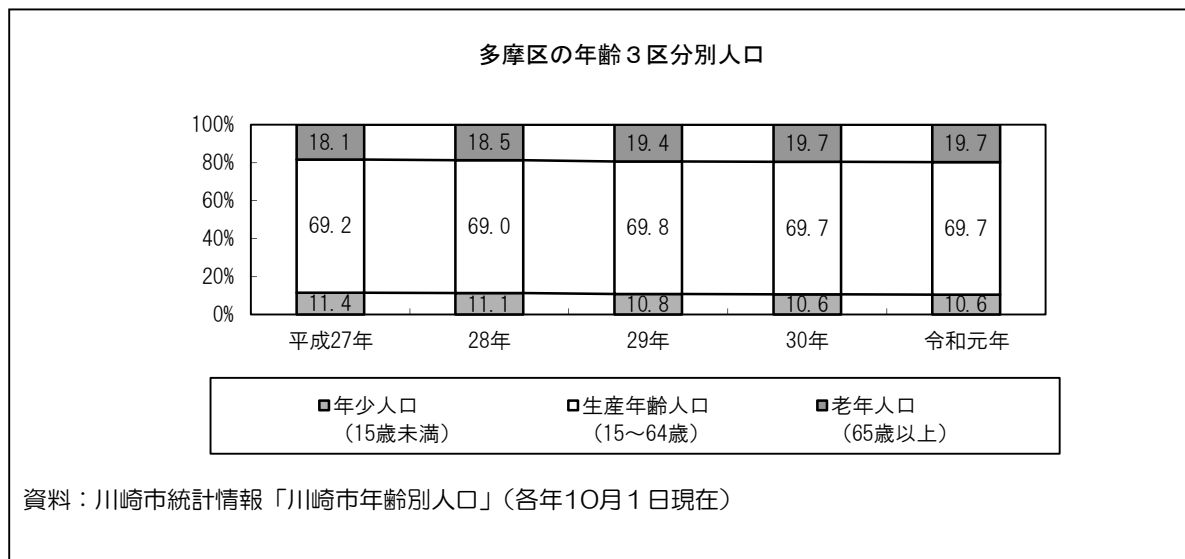


人口増減は、昭和62年に6,019人増となったのをピークに、平成23年と24年にはマイナスとなりましたが、25年以降再びプラスに転じ、増加傾向にあります。



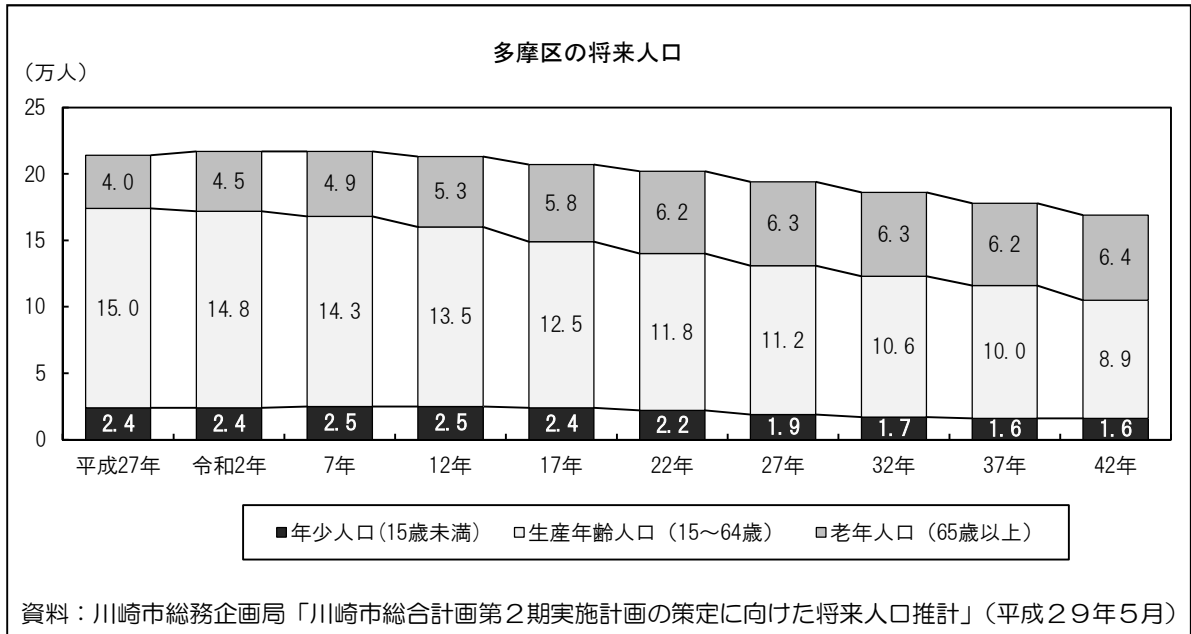
③ 年齢3区分別人口割合

令和元年の65歳以上の老年人口割合は19.7%と、平成27年に比べ1.6ポイント増加しています。年少人口割合は10.6%と年々減少傾向にあります。



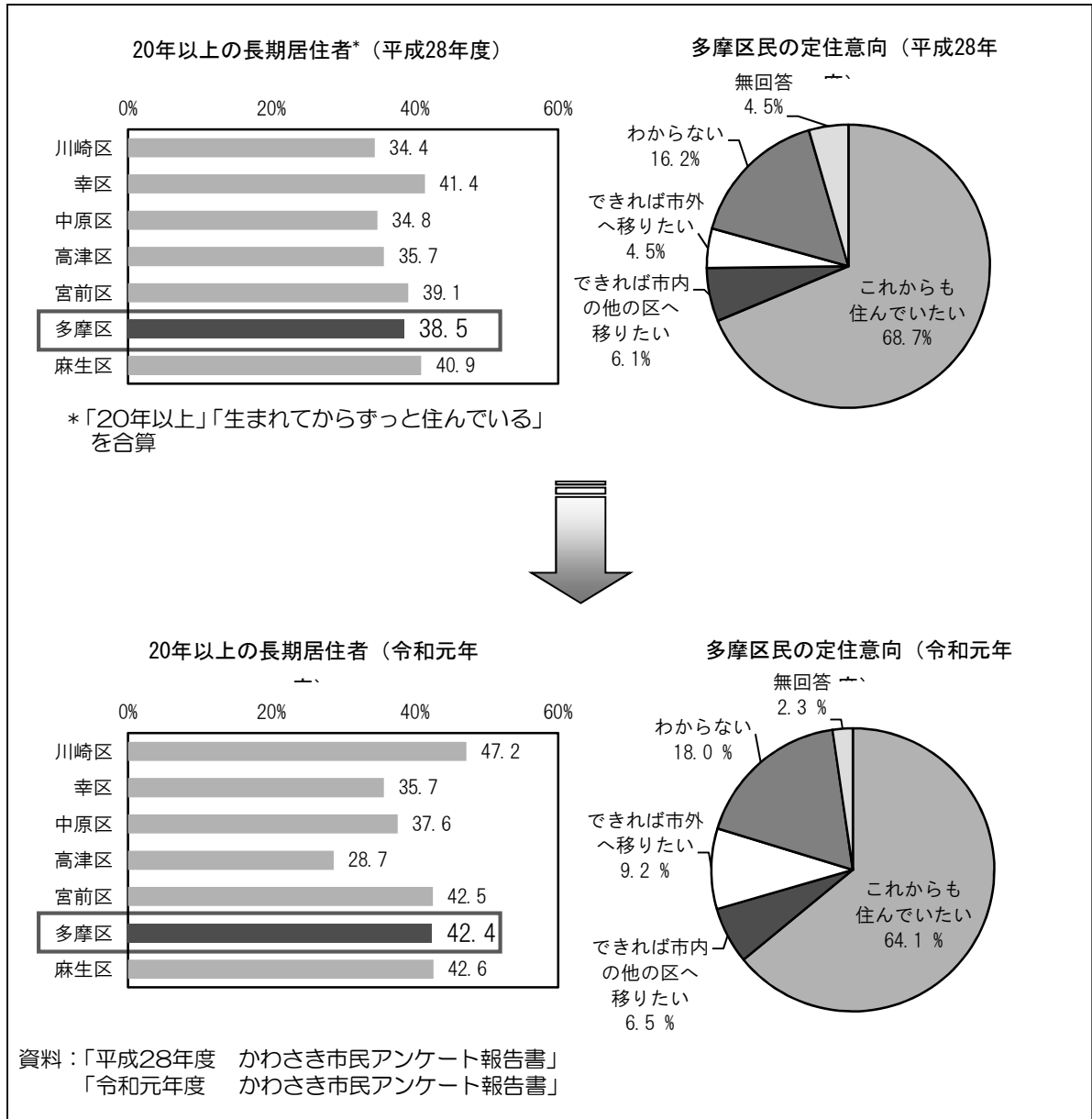
④ 将来人口推計

市内で最も早い令和2年に人口のピークを迎えるとされる多摩区は、生産年齢人口は既にピークを過ぎており、今後は減少傾向が続いていくと予想されます。さらに、令和2年には老年人口割合が20%を超え、超高齢社会に入ることが想定されています。



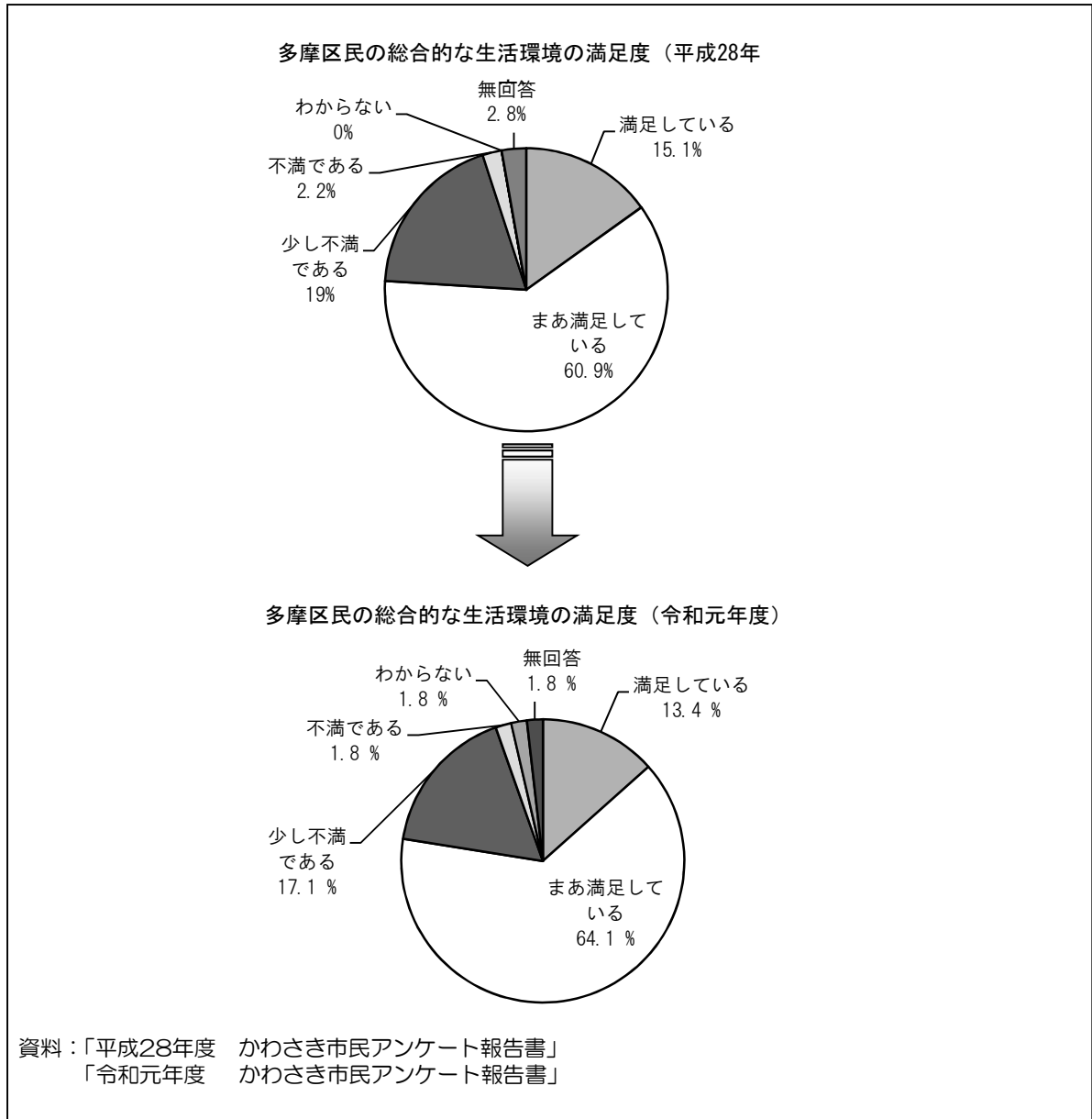
⑤ 居住年数と定住意向

令和元年度の長期居住者の割合は42.4%と、平成28年度に比べ3.9ポイント増加しています。一方、「これからも住んでいたい」という人の割合は4.6ポイント減少しています。



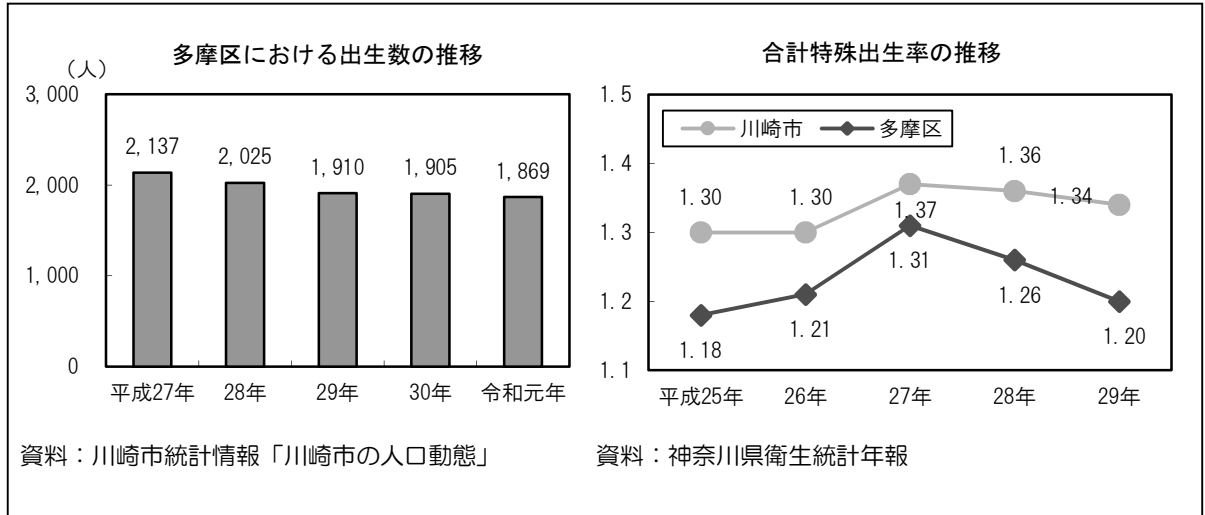
⑥ 総合的な生活環境の満足度

総合的な生活環境の満足度は、「満足している」と「まあ満足している」と合わせると、令和元年度は77.5%と、28年度に比べ1.5ポイント増加しています。



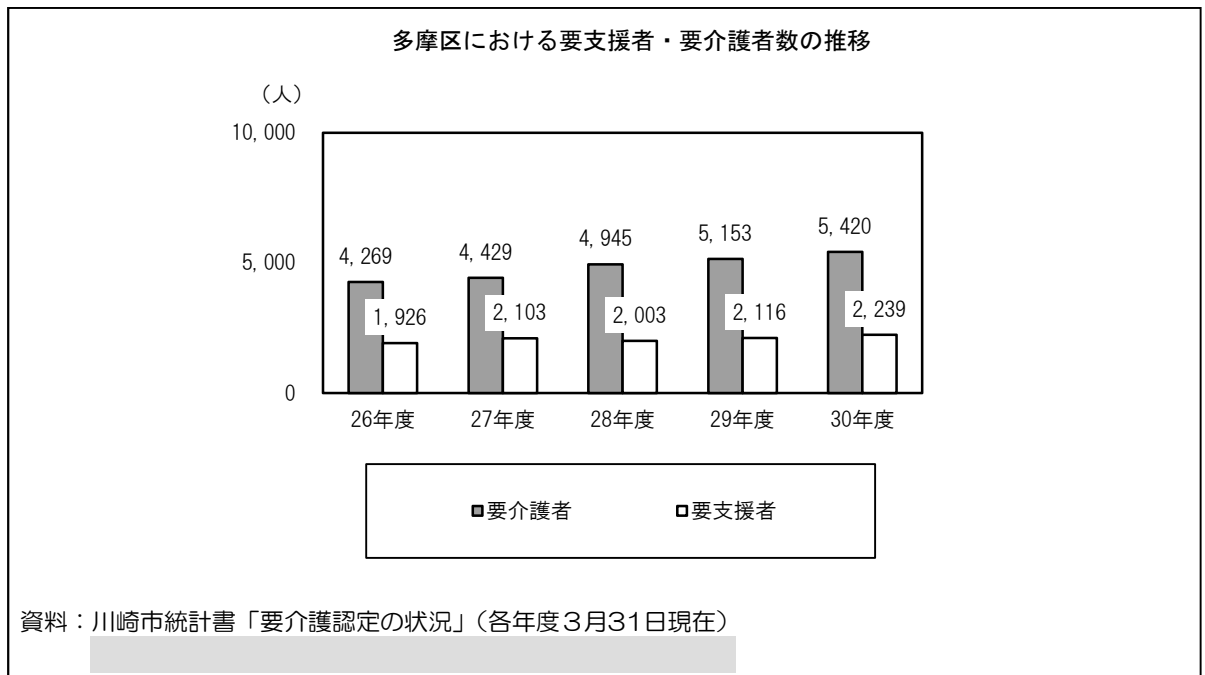
⑦ 出生数及び合計特殊出生率

出生数は平成27年から減少しており、合計特殊出生率は平成27年以降減少傾向となっています。



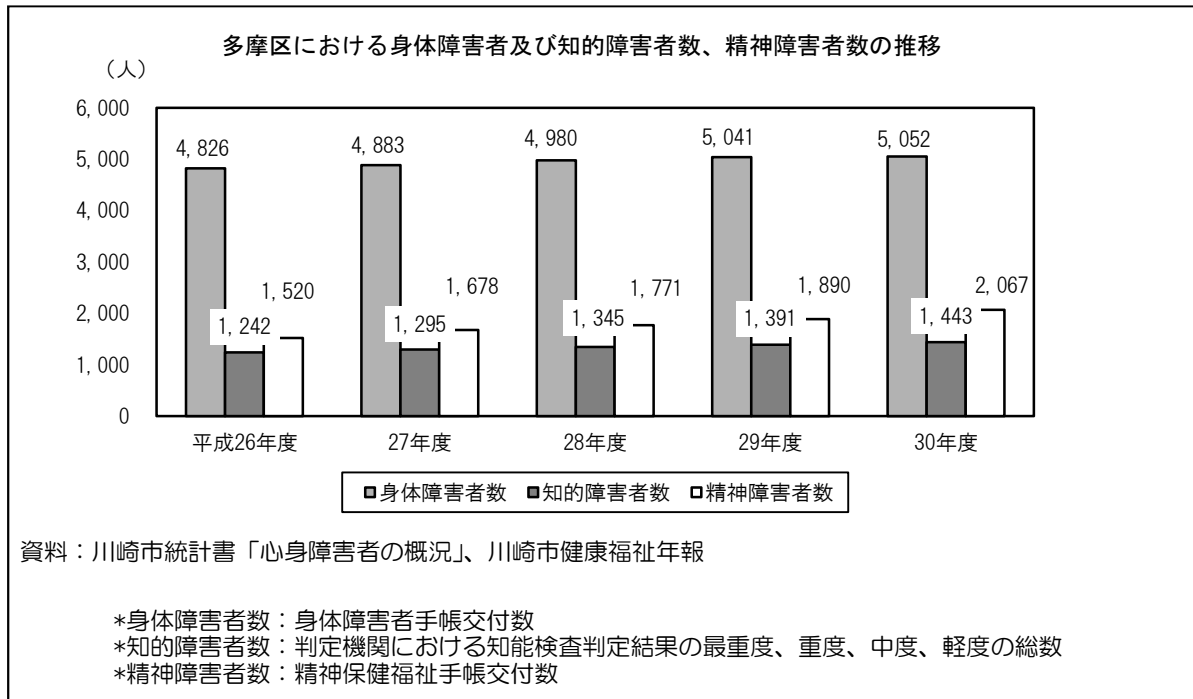
⑧ 要支援者・要介護者数の推移

要支援者・要介護者はともに増え続け、平成30年度は、要支援者が2,239人、要介護者は5,420人となっています。



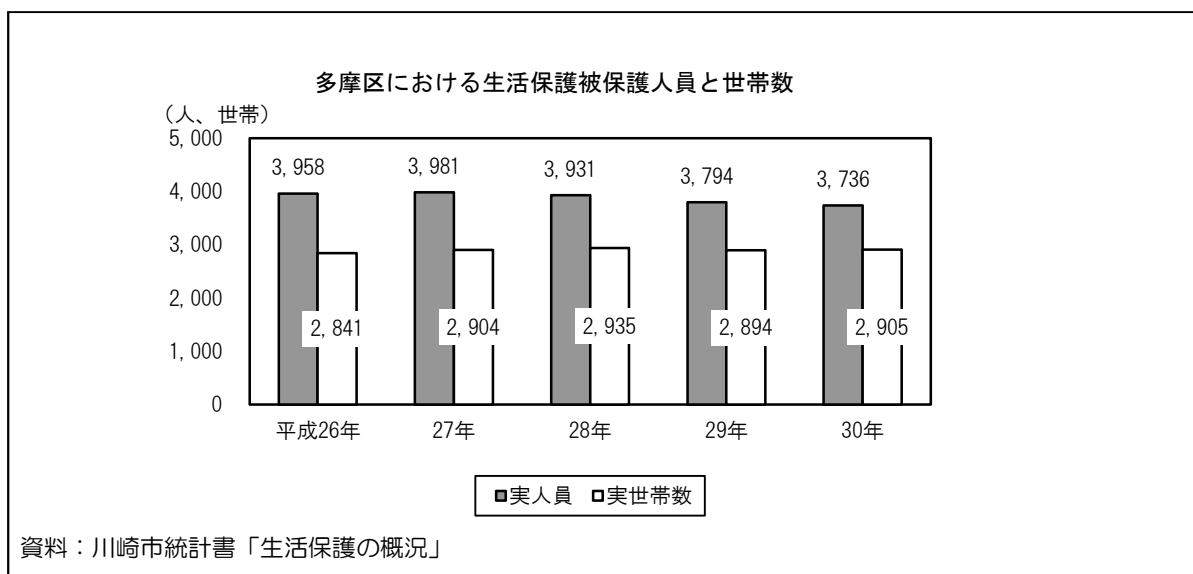
⑨ 身体障害者数・知的障害者数・精神障害者数

身体障害者数、知的障害者数、精神障害者数は増加傾向にあり、平成30年度は、身体障害者が5,052人、知的障害者が1,443人、精神障害者が2,067人となっています。



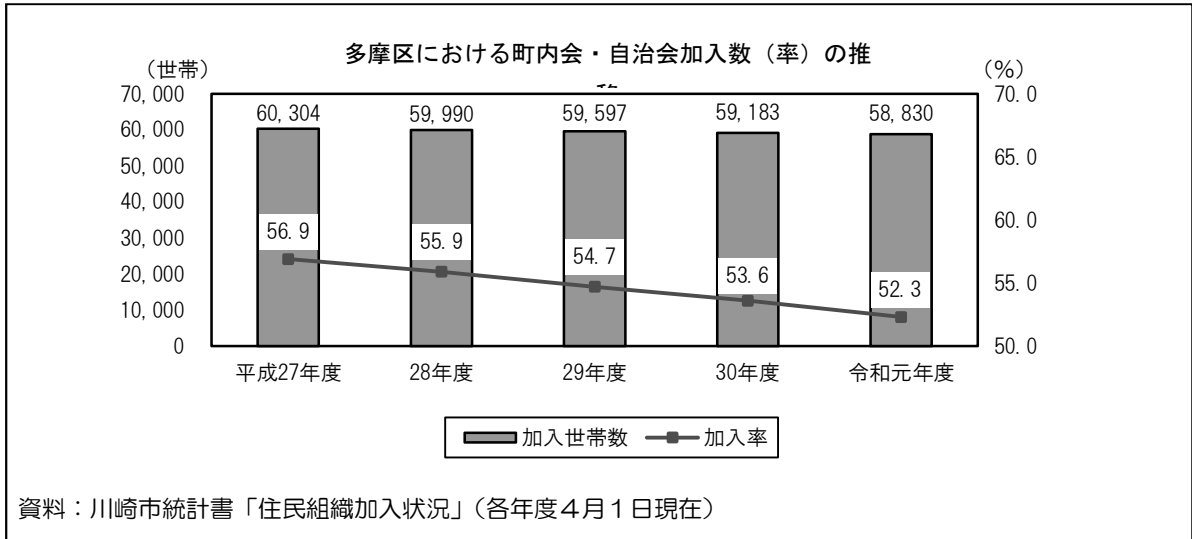
⑩ 生活保護被保護人員・世帯数

生活保護被保護人員・世帯数は平成27年度以降減少しています。平成30年度には、実人員が3,736人、実世帯数が2,905世帯となっています。



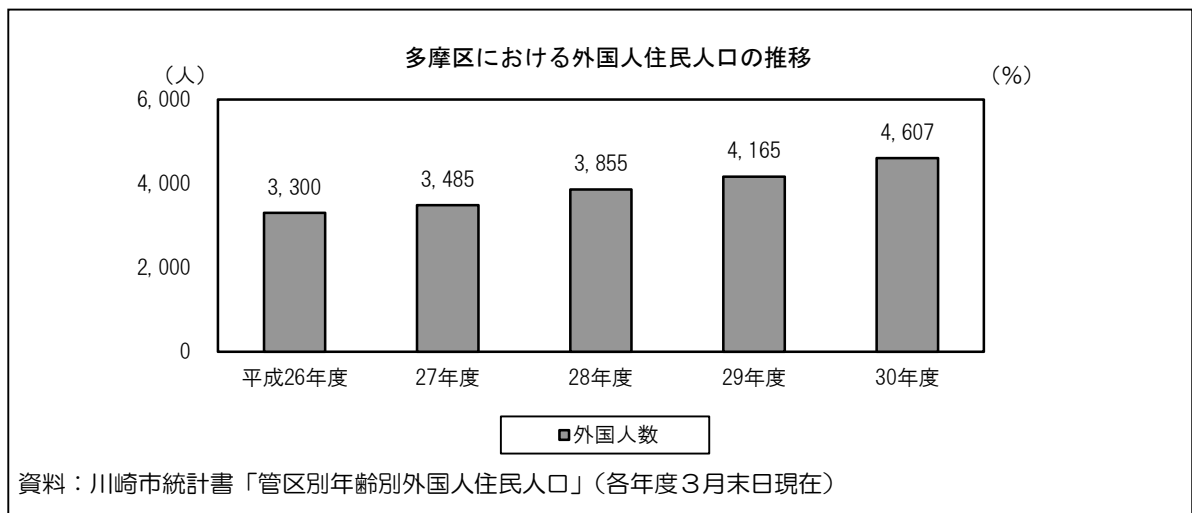
⑪ 町内会・自治会への加入

町内会・自治会への加入世帯数は令和元年度は58,830世帯で、加入率は52.3%となっています。加入率は、年々減少傾向となっています。



⑫ 外国人住民人口の推移

外国人住民人口は平成30年度は4,607人と、年々増加傾向となっています。



⑬ 医療施設

多摩区の医療施設の総数は、231と7区で4番目に多くなっています。一方で、病床の総数は841と2番目に少なくなっています。

多摩区における医療施設数等（平成30年）

年・ 保健所別	総数		病院		一般診療所			歯科 診療所 施設数	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設総数	有床			無床 施設数
						施設数	病床数		
川崎	302	2712	10	2686	161	5	26	156	131
幸	213	701	4	657	124	4	44	120	85
中原	379	1742	5	1687	197	4	55	193	177
高津	246	1370	5	1308	137	5	62	132	104
宮前	229	1901	4	1874	129	2	27	127	96
多摩	235	841	3	816	138	2	25	136	94
麻生	230	1857	8	1787	133	6	70	127	89

資料：川崎市統計書「医療施設」